



常陸太田市立幸久幼稚園 0294-72-7006 園児数57名 令和元年10月31日

山々が、赤や黄色に色づき始め、秋の深まりを感じるようになりました。

過日の遠足では、自然の中で、存分に遊びを楽しんだ子供たち。小枝を集めたり、お土産にマツボックリやドングリを持ち帰ったりする姿も見られました。

子供たちは、自然の中が大好きです。天気のいい日に、家族で山や野原に出かけてみるのはいかがでしょうか。

そこで、今回は、「家庭教育応援ナビ『すくすく育ていばらきっ子』」より、「自然の中での遊びを通して学ぶ」をご紹介します。

### 自然の中での遊びを通して学ぶ

～意欲や自己有能感、社会性、命の大切さなど～

自然の中は豊かな環境が広がっていますから、自分の興味関心のあることに、じっくりと関わることができます。

じっくりと関わる中で、その物を知るようになります。

知ることの喜びは、更に知りたいと意欲につながります。

この意欲が、積極的に物事に働きかける力となります。

興味や関心、探求心を育みます。

更に、自然の中では、地面がデコボコ（不整地）の場所を歩いたり、走ったり、ジャンプしたり…。

かなり、身体を使って遊ぶことができます。

多様な動きをすればするほど、神経系の発達促進され、子供たちの脳は6歳でほぼ80%完成します。

この時期にこそ、全身を使った動きを通して諸機能が健全に発達してほしいものです。

体が活発に動く心地よさを味わうことで、体を積極的に動かしますので、運動能力や体力の向上にも良い影響を与えますね。



(一部抜粋)

⋮